

開催	第43回総会 消化器外科における多様性と先見性を求めて
開催年月日	1994年2月24日（木曜日）25日（金曜日）
開催地	東京 京王プラザホテル
会長名	 <p>大原 毅 (東京大学第3外科)</p>
会長講演	胃癌・大腸癌の組織発生からみた治療
講演	<p>(招待講演) 1. Diverticular disease in 1994/Peter Ryan 2. Biology of colon cancer metastasis/Isaiah.J.Fidler 3. Resection of the head of the pancreas-Pylorus-and duodenum-preserving techniques/Hans.G.Beger</p> <p>(教育講演) 1. 消化器外科とAIDS/島田 馨 2. ストーマリハビリテーション/穴沢 貞夫</p>
宿題報告	
シンポジウム	<p>1. 再発, 浸潤形式からみた消化器癌に対する治療の工夫—消化管/肝胆膵 2. 腹腔鏡下外科手術の功罪 3. 前癌病変における遺伝子異常とその治療 4. 消化器外科手術における抗生剤の使用法をめぐって 5. 消化管穿孔に対する minimally invasive surgery</p> <p>(ビデオシンポジウム) 1. Pouch形成の工夫とその成績 2. 肝手術の新しいアプローチ</p>
パネルディスカッション	
ワークショップ	<p>1. 直腸癌に対するアプローチ 2. 胆膵領域における膵温存手術の成績とその評価 3. MOFにおける代謝・栄養管理の新しい試み 4. 消化器外科における新しい画像診断とその臨床応用 5. 消化器外科手術後の発癌をめぐって</p>
シネ・ビデオ	(ビデオセッション) (1) ~ (6)
その他	<p>(スペシャルフォーラム) 消化器癌治療における基礎から臨床への提言 (プレナリーセッション) (I) ~ (XVIII) (ランチョンセミナー) (1) ~ (3) <メインテーマ>消化器外科における多様性と先見性を求めて</p> <p>抄録集 </p>